

農場関係者の皆さんへ

農場立入時における消毒の徹底について

口蹄疫の侵入防止に努めて下さい

平成22年4月20日、宮崎県で口蹄疫の疑似患畜が確認されました。

口蹄疫ウイルスは非常に伝染力が強いウイルスです。

口蹄疫ウイルスの侵入を防ぐため、家畜の飼養施設に出入りする際は、下記事項に留意し、消毒を実施してください。

車 両



噴霧器を用い、タイヤ泥よけ等を消毒してください。

履き物



畜舎出入り口の踏み込み消毒槽で消毒してください。糞などの有機物により消毒効果が落ちるので、消毒前に水洗し、汚れを落としてください。

手 指

手指の消毒は、石けんを用いた十分な手洗いが対策の中心となります。

消毒液として、車両には苛性ソーダを50倍程度に薄めたものや炭酸ソーダを25倍程度に薄めたものを、踏み込み消毒槽には塩素剤を500倍程度に薄めたものや消石灰を使用してください。

北海道